

令和4年度第2回千歳市入札等監視委員会議事概要

【開催日時】 令和5年2月8日（水曜日） 14時00分から14時50分

【開催場所】 千歳市役所本庁舎2階庁議室

【出席者】 <委員> 齋藤委員長、下々村委員、高田委員
<説明者> 浦契約管財課長、倉島経営管理課長、館澤下水道整備課長
<事務局> 佐藤契約管財係長、本田契約管財係主任

1 審議内容

令和4年7月1日から令和4年11月30日までの期間に発注した予定価格が250万円を超える建設工事及び設計等委託業務の中から、当番委員が審議のために抽出した工事6件、設計等委託業務4件について

2 議事概要

別紙のとおり

3 報告事項

指名停止措置状況について

令和4年7月1日から令和4年11月30日までの期間に行った指名停止措置について、報告を行った。

4 次回委員会の開催日程等について

次回の委員会は、令和5年8月頃に開催することとし、審議案件の抽出は下々村委員に決定した。

議 事 概 要

| 質疑 | 回答 |
|--------------------------------------|---|
| 落札率が高い傾向にあるが、どのように考えるか。 | 当市の工事における近年の落札率は96～98%程度、設計業務は工事と比較すると低い傾向にある。落札率が高くなる理由として、予定価格を事前公表していること、業者が積算精度を一定程度有しており、公表している予定価格の範囲内で利益を確保できるように積算していることが推察される。 |
| 予定価格を事前公表としている理由はあるか。 | 予定価格を事前公表していないと業者から設計を担当する職員等に予定価格を聞き出そうとする不正行為が想定されるため、事前公表している。 |
| 同じような工事を複数に分割し発注しているようであるが、どのような意図か。 | 当市における工事等は補助金や起債を活用し実施しているものも多くあるため、補助申請上各事案において設計することや財源ごとに設計することから、分割発注している。 |
| 指名競争入札において、業者の選定理由は。 | 千歳市建設工事請負業者選定及び指名基準に関する規程に基づき選定している。基準に当てはまる業者の中から、手持ち工事の状況、信用度や工事成績、現場の地理的条件、地元業者の育成等を留意し選定しており、抽出案件のうち年度1回目の指名業者選定となった案件については無作為に選定している。工事については当市の公共工事執行方針において地元業者を育成することを方針としていることから、主に市内業者を選定している。設計業務については市内だけでは登録業者が少ないため、千歳市に精通し実績がある市外業者を加えている。 |